



Ⅲ 書式

POLST(DNAR 指示を含む)

POLST(Physician Orders for Life Sustaining Treatment)

「生命を脅かす疾患」に直面している患者の
医療処置(蘇生処置を含む)に関する医師による指示書



POLST (DNAR 指示を含む)

「生命を脅かす疾患」に直面している患者の
医療処置(蘇生処置を含む)に関する医師による指示

●セクション A;心肺停止の場合;心肺蘇生術(CPR)について一つを選ぶ

- すべての心肺蘇生術を実施してください Resuscitate (Full Code)
 - 心肺蘇生術を実施しないでください Do Not Attempt Resuscitation
- 患者が、心肺停止(CPA)の状態でない場合には、セクション B と C の指示に従う

●セクション B;心肺停止の状態ではない場合;【生命を脅かす疾患に直面しているが、CPA の状態ではない(脈拍が触知したり、呼吸をしている)場合;一つを選ぶ】

苦痛緩和を最優先とする医療処置(a);

患者の尊厳に配慮し、敬意をはらって対処してください。経口的に水分や栄養を補給するなどの適切な処置は実施してください。また、身体清潔にも配慮してください。疼痛や不快な症状を軽減するための投薬・体位交換・創傷処置などは実施してください。また症状を軽減するために酸素投与・吸引・用手気道確保が必要であれば実施してください。

- ・救急隊への指示;患者は生命維持治療のために病院へ搬送されることを望んでいません。現在の状況が、上記(a)の緩和ケア的処置(Comfort Measures)では、苦痛を軽減できない場合のみ病院へ搬送してください。対応が明確でない場合には、主治医または搬送先病院の担当医、あるいは当日の MC(Medical Control)の救急隊指導医にコンサルトしてください。

非侵襲的医療処置(b);

上記の緩和ケア的処置(a)に加えて、心臓モニタリングおよび投薬(経口・経静脈)処置を実施してください。

- ・救急隊への指示;もし適応があれば、病院へ搬送してください。医療機器を用いた気道確保(気管内挿管を含む)はしないでください。対応が明確でない場合には、主治医または搬送先病院の担当医、あるいは当日の MC の救急隊指導医にコンサルトしてください。
- ・医療機関への指示;ICU 管理をしないでください。

侵襲的医療も含む医療処置 Full Treatment(c);

上記の処置(a)(b)に加えて、医療機器を用いた気道確保(気管内挿管を含む)、人工呼吸器、除細動等を実施してください。

- ・医療機関への指示;適応があれば、ICU 管理をしてください。



・その他の指示;

●セクション C; その他の医療処置

人工的水分栄養補給

- 経管栄養(胃ろうを含む)を実施する
- 経管栄養を実施しない
- 点滴を実施する
- 点滴を実施しない

・その他の指示;

抗生物質および血液製剤

- 抗菌剤を投与する
- 抗菌剤を投与しない
- 血液製剤を投与する
- 血液製剤を投与しない

・その他の指示;



人工透析

- 人工透析を実施する
- 人工透析を実施しない

・その他の指示;

●セクション D; 患者による事前指示 (以下の書類が存在します)

- なし
- リビングウィル(望まない医療処置の内容)
- 医療に関する代理判断者の指名

(氏名)(本人との関係), _____, _____

・その他の指示;

●セクション E; 変更・更新(確認)した日

- 1) _____ 年 _____ 月 _____ 日 (初回作成日)
- 2) _____ 年 _____ 月 _____ 日
- 3) _____ 年 _____ 月 _____ 日

* POLST (DNAR 指示を含む) は、定期的に見直してください。

* また、以下の場合にも、再評価してください。

- ① 意思能力のある患者・意思能力のない患者の家族・医療ケアスタッフによる申し出があった場合
- ② 患者が、別な医療機関や介護施設に移る場合
- ③ 患者の病状が変化した場合